

平成30年12月28日

岩手県内自動車運送事業者 各位

東北運輸局岩手運輸支局長

降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところであり、また、12月27日から30日にかけて強い冬型の気圧配置となりその後も来年1月3日頃まで大雪や暴風雪になるおそれがあると気象庁から発表され警戒をお願いしたところですが、昨日（12月27日）岩手県内において事業用自動車による2件のスリップ事故が発生しました。

つきましては、年末寒波に対する嚴重な注意と降積雪期における路面の吹きだまりや凍結によるスリップ事故の防止につきまして、下記事項についての徹底を図るとともに、年末年始の輸送の安全確保には万全を期すようお願いいたします。

記

気象情報や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

1. 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早めにタイヤチェーンを装着するよう徹底を図ること。
2. 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
3. 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
4. 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行計画の変更等の適切な措置を講ずること。
5. 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。